

行ってみよう! / もっと知ろう! /

## わたしのまちの商店街

第3回 「世田谷駅前商店街」

シニア世代、子育て世代にも  
やさしい商店街を目指して

今回は、世田谷駅前商店街振興組合理事長・安藤敏次さんに、商店街の取り組みについて、「まちもりカフェ」で話を聞きました。

取材・文／深田由香



散歩の途中にチョットひと休み。気軽に立ち寄れる「まちもりカフェ」※飲食店ではありません

### 街のコンシェルジュ「まちもりカフェ」

「世田谷駅前商店街振興組合」の会員数は約120。国の重要文化財である世田谷代官屋敷のお膝元であることをモチーフにした街並みづくりが進められています。

「来年440周年を迎える世田谷ボロ市の来場者数は、多い時で25万人。そのにぎわいを少しでも普段の商店街に呼び込みたい」と語るの、理事長の安藤敏次さん。話を伺った場所は、「街を守る」街を盛り上げる」などの思いから名付けられた「まちもりカフェ」。NPO法人や個人の有志に呼びか

け、東京都と世田谷区の助成により2007年にスタートした商店街のコミュニティー施設です。

ここでは、シニア世代が気楽に立ち寄ることができる交流場所として、折り紙サロンや手作りサロンなどのミニイベントを定期的に開催。また、子育て支援スペース、通院や学校行事の際利用できる1歳児以上の未就学児の一時預かり、小学生の放課後預かりなどに積極的に活用されており、「地域に根ざした街のコンシェルジュのよ

うな存在です」と安藤さん。

地域活動に参加しませんか!

### 中高年世代の“地域社会への関わりや仲間づくり”を応援する「せたがや生涯現役ネットワーク」加盟団体を紹介

加盟 60 団体から、今回は「ミュージック スマイル」の活動を取り上げます。取材・文／桜井洋子



#### 口も! 指も! 手も! 足も! リズムに乗せて動かして みんなで笑い通しの75分

歌を歌いながらのリズム体操を想像しつつ「ミュージックスマイル」の活動に参加しました。ところが、口も、指も、手も、足も、動かし通しの75分は、想像を超えるほどの激しさと楽

しさでした。

この日の参加者12人で、全10曲ほど。曲ごとに動きが変わります。輪唱に始まり、左右違ったリズムで膝を叩きながら歌う、やがてペットボトルやハンドベルなどの道具も登場。「できないー、難しいー」と、60代後半と思われる参加者たちの黄色い声で大騒ぎ。

主宰は、音楽療法士の資格を持つお二人で、ピアノ担当の城崎裕子さんと、指揮担当の齋藤由美子さん。この活動を始めてから10年になります。

「歌に合わせて、使う道具や体の動きには意味があります。難しくても、笑ってごまかしても大丈夫!」と城崎さん。「とにかく楽しく! 楽しければ、体は動きます」と、齋藤さん。地域の中高齢者の未病、介護予防を目指して頑張っている指導者お二人の息もピッタリです。

#### ミュージック スマイル

活動場所：玉川台区民センター音楽室  
(原則第3火曜、第4金曜) 要予約  
参加費用：1000円(初回は無料)  
連絡先：☎ 3700-8250 (城崎さん)  
※ 18:00 以降